

平成 29 年 度
事 業 計 画 書

一般財団法人土浦市産業文化事業団

目 次

| | |
|-----------------------------|----|
| 平成29年度一般財団法人土浦市産業文化事業団事業計画 | 1 |
| 平成29年度一般財団法人土浦市産業文化事業団収支予算書 | 23 |
| ・一般会計収支予算書 | 25 |
| ・特別会計収支予算 | 29 |
| （1）国民宿舎水郷霞浦の湯特別会計予算 | 30 |
| （2）水郷プール特別会計予算 | 32 |
| （3）水郷体育館特別会計予算 | 34 |
| （4）レストハウス特別会計予算 | 36 |
| （5）霞ヶ浦総合公園特別会計予算 | 38 |
| （6）亀城プラザ特別会計予算 | 40 |
| （7）市民会館特別会計予算 | 42 |
| （8）勤労者総合福祉センター特別会計予算 | 44 |
| （9）生涯学習館特別会計予算 | 46 |
| （10）霞ヶ浦観光にぎわい事業特別会計予算 | 48 |

平成29年度事業計画

I 基本方針

一般財団法人土浦市産業文化事業団は、昭和48年4月の財団法人設立から44年を迎え、平成25年度には一般財団法人に移行し5年目という節目の年となります。

この間においては、法人としての透明性の向上や財務基盤の構築に向けて各種事業に取り組んでまいりました。さらに、土浦市からの指定管理及び受託している各施設の管理運営を通して、地域産業の振興及びスポーツの普及と健康増進、芸術文化、生涯学習の振興に関する事業を行い、市民の福祉の増進に寄与してまいりました。

平成29年度は、委託事業者及び指定管理者として、各施設の管理運営事業を適正かつ効率的に行うことはもとより、土浦市との緊密な連携を図るとともに、施設の多様性を踏まえ、全職員が利用者の多様なニーズを常に把握しながら創意工夫を生かした自主事業に取り組み、長期的な視点に立った事業団の経営を念頭に置きながら事業展開を図る必要があります。

また、職員連携による管理施設のPR活動や利用者へのサービス提供を行い、利用促進につなげる利用促進プロジェクトや霞ヶ浦湖畔をイルミネーションで彩る霞ヶ浦観光にぎわい事業に引き続き取り組み、土浦市の魅力発信を図ってまいります。

これらのことを踏まえ、市からの受託事業を通じて地域社会の発展に寄与することができるように、引き続き、全職員が一丸となって取り組んでまいります。

- 1 市からの受託事業において積極的な取組を推進するとともに、事業所管課との連携を密にしながら、受託範囲の拡充や新たな事業の受託に関する検討・提案に取り組めます。
- 2 市からの受託事業を効率的かつ効果的に実施するとともに、市民サービスの向上を図るため、事業所管課との連携を推進するほか、利用者アンケート等を実施し、その結果に基づく課題の把握・分析を踏まえて、見直します。
- 3 事業団の法人経営に関する情報をよりわかりやすく提供することや、事業

団が発注した業務における競争率の確保に努め、事業団経営の透明性を向上させます。

4 限られた人員での効率的な法人経営や組織の強化に向け、職員の人材育成に取り組めます。

II 基本方針に基づく取組

平成29年度における基本方針を踏まえ、以下のとおり具体的な取組を推進してまいります。

1 受託事業における積極的な取組

水郷プールの管理運営につきましては、リニューアルオープン2年目となり、より安全で、楽しめる運営を目指すとともに、利用者増加のためPR等を強化し、収入増を図ります。

老朽化した市民会館は、耐震、大規模改造工事の実施に向け、所管課と連携した対応に取り組めます。

生涯学習館は、図書館移転後の施設の在り方について、所管課と意見交換等を進めます。

その他の施設についても、各所管課への提案協議を重ねながら、受託内容の拡充や新たな事業の受託などの検討に取り組めます。

2 事業の効率化・サービスの向上

利用者満足度の維持・向上を目指し、指定管理者としての施設の管理運営のアンケートを実施し、現状の把握と結果の検証を踏まえた見直しに取り組めます。

施設利用者の増加につながる接遇の徹底を図るとともに、市民サービスの向上を図ります。

3 経営の透明性確保

事業団のホームページを活用し、法人の事業計画、収支予算、事業決算などを掲載し、積極的に情報提供を図ります。

事業団からの委託事業等において、これまでの発注内容や発注方法の検証を行い、競争性や透明性を確保に取り組めます。

4 事務局体制の整備

事業団の効率的な運営や組織の強化を図るため、人材育成や職員のスキルアップ等に資する取組を検討し、実施していきます。また、限られた人員の中で、事業団の安定的な運営を行っていくため、適材適所の人事と市等への

派遣研修に取り組みます。

その他、法人の在り方についても、将来を見据え、関係機関との調整や長期の財務計画の策定に向け検討します。

Ⅲ 事業計画

1. 管理運営事業

公共施設を安全に安心して利用していただけるよう運営するとともに、効率的かつ効果的に管理することを目指します。

なお、平成 29 年度の施設管理運営事業に係る予算額は、617,475 千円で、前年度比較で 17,997 千円の減額となっております。

(1) 霞浦の湯管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

一般公共浴場として、市民の皆様に親しみやすくまた健康増進に寄与することを目的として、霞ヶ浦を展望できる入浴施設に大規模会議室を兼ね備えた施設であります。効率的かつ効果的な維持管理を行い、指定管理者として適正に運営します。

(イ) 実施方針

総合公園という立地条件を活用し、駐車場が広い会議室と謳い、女性が多く従事する企業(化粧品メーカー等)に対し、会議室利用を継続して PR します。平日の集客を増やすため、回数券の工夫やテニスコートと連携した新たな企画を立案し、試行します。好評の展望ヨガにつきましては、引き続き継続します。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、23,758 千円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

| 項 目 | 内 容 | 金 額 |
|-------------|--|-----------|
| 1 入 浴 料 | 入浴見込年間延 31,300 人 (1 日平均 100 人) 大 人 410 円×29,735 人=12,191,350 円 小 人 210 円× 1,565 人= 328,650 円 | 12,520 千円 |
| 2 会議室利用料 | 大ホール 15,000 円×84 回 | 1,260 千円 |
| 3 酒類及び飲料収入 | 自動販売機 15,000 円×12 月 | 180 千円 |
| 4 講 座 受 講 料 | 講座受講料 | 936 千円 |
| 5 売 店 収 入 | 100,000 円×12 月,お弁当 1,780,000 円 | 2,980 千円 |
| 6 そ の 他 | バスタオル貸出料等 | 865 千円 |
| 合 計 | | 18,741 千円 |

(2) 水郷プール管理運営事業【管理委託】

(ア) 事業概要

東日本大震災で被害を受け、休業していた水郷プールが、6年ぶりに昨年リニューアルオープンし、ウォータースポーツ・ウォーターレクリエーションの役割を担う中心施設が加わりました。

新たな試みとして期間外（5,6,9月）にちびっ子プールを親水施設として無料開放し、市民に憩いの場を提供しております。

(イ) 実施方針

天候に左右される施設であります。市民のニーズを的確に把握しながら満足度を高めるとともに市内外に発信します。

また、安全面、衛生面を十分に留意しながら、サービスの向上を図り、事故のないよう従業員には徹底した教育・研修を実施し、多くの市民に利用して頂けるよう営業努力します。

(ウ) 収入明細

市からの管理委託料は、58,715千円。

市納付使用料及び事業団収入の明細は、下記のとおりです。

| 項 目 | 内 容 | 金 額 |
|-------------------------------|----------------------------------|----------|
| 1 プール使用料 | 個人使用料（平日） | |
| | 一 般 1,200円× 400人×29日＝13,920,000円 | |
| | 小中学生 600円× 400人×29日＝ 6,960,000円 | |
| | 幼 児 200円× 300人×29日＝ 1,740,000円 | |
| | 22,620,000円 | |
| | 個人使用料（土日祝お盆） | |
| | 一 般 1,200円× 900人×19日＝20,520,000円 | |
| | 小中学生 600円× 900人×19日＝10,260,000円 | |
| | 幼 児 200円× 300人×19日＝ 1,140,000円 | |
| | 31,920,000円 | |
| | 団体使用料（市内） | |
| | 一 般 960円× 20人×30日＝ 576,000円 | |
| | 小中学生 480円× 20人×30日＝ 288,000円 | |
| | 幼 児 160円× 20人×30日＝ 96,000円 | |
| 960,000円 | 56,460千円 | |
| 団体使用料（市外） | | |
| 一 般 1,080円× 20人×20日＝ 432,000円 | | |
| 小中学生 540円× 20人×20日＝ 216,000円 | | |
| 幼 児 180円× 20人×20日＝ 72,000円 | | |
| 720,000円 | | |
| 障害者及び付添人 | | |
| 一 般 600円× 5人×48日＝ 144,000円 | | |
| 小中学生 300円× 5人×48日＝ 72,000円 | | |
| 幼 児 100円× 5人×48日＝ 24,000円 | | |
| 240,000円 | | |
| 小 計 | 市納付使用料合計 | 56,460千円 |

| | | |
|-------------|---|----------|
| 2 食 事 料 収 入 | 調理品 | 15,000千円 |
| 3 売 店 収 入 | 加工品等 | 10,000千円 |
| 4 ボート・浮輪利用料 | ボート 500円×48日×30回＝720,000円 浮輪 250円×48日×30回＝300,000円 | 1,020千円 |
| 5 そ の 他 | 預金利子等 | 3千円 |
| 小 計 | 事業団収入合計 | 26,023千円 |
| 合 計 | | 82,483千円 |

(3) 霞ヶ浦文化体育会館管理運営事業【管理委託】

(ア) 事業概要

市民のスポーツ活動やスポーツを通じた健康づくり，市民相互の親睦や交流のための各種スポーツ大会の場を提供することにより，スポーツ活動の活性化に寄与する施設であります。

県南の体育施設の中心的役割を担う施設として，市，県のみならず全国的な大会にも利用されており，さらに茨城国体の会場となることから，関係機関と綿密な調整を図り，整備を進めます。

(イ) 実施方針

開設34年が経過し，設備，備品等の老朽化が著しいところから，大規模改修については茨城県，小規模修繕等は土浦市と連絡調整を図り，計画的に改修を進めます。

自主事業であります健康づくりの講座については，利用者のニーズに沿った内容を新規開拓しながら，利用者の増加，利便性の向上に努めます。

(ウ) 収入明細

市からの管理委託料は，52,959千円。

市納付使用料及び事業団収入の明細は，下記のとおりです。

| 項 目 | 内 容 | 金 額 |
|-----------|---|---------|
| 1 体育施設使用料 | 専用利用 (大体育室) 一 般 7,250円×12回×12月=1,044,000円 9,440円×14回×12月=1,585,920円 高校生以下 3,640円×12回×12月= 524,160円 4,725円×20回×12月=1,134,000円 (小体育室) 一 般 2,725円×22回×12月= 719,400円 3,770円×20回×12月= 904,800円 高校生以下 1,365円×14回×12月= 229,320円 1,890円×14回×12月= 317,520円 (軽体育室) 一 般 2,200円×17回×12月= 448,800円 高校生以下 1,000円×10回×12月= 120,000円 回数券 一 般 1,100円×100冊×12月=1,320,000円 高校生以下 1,000円× 3冊×12月= 36,000円 個人利用 一 般 220円×210人×12月= 554,400円 高校生以下 100円×110人×12月= 132,000円 | 9,070千円 |
| 2 文化施設使用料 | 第一会議室 1,265円× 7回×12月= 106,260円 1,710円× 8回×12月= 164,160円 第二会議室 635円× 4回×12月= 30,480円 1,070円× 6回×12月= 77,040円 | 1,231千円 |

| | | |
|---------------------------|--|---------------|
| | 和 室 1,265 円× 4 回×12 月= 60,720 円 1,710 円× 4 回×12 月= 82,080 円 視聴覚室 1,815 円× 6 回×12 月= 130,680 円 2,615 円× 10 回×12 月= 313,800 円 展示ホール 1,815 円× 5 回×12 月= 108,900 円 2,615 円× 5 回×12 月= 156,900 円 | |
| 3 設 備 使 用 料 | 放送装置等 | 5 5 5 千円 |
| 4 照 明 使 用 料 | 90,000 円×12 月 | 1, 0 8 0 千円 |
| 小 計 | 市納付使用料合計 | 1 1, 9 3 6 千円 |
| 5 ロ ッ カ ー 利 用 料 | 100 円×13 回×12 月 | 1 5 千円 |
| 6 売 店 利 用 料 | 自動販売機等 | 1 5 1 千円 |
| 7 ス ポ ー ツ 教 室 等 受 講 料 | スポーツ・健康教室受講料 | 1 4, 8 0 0 千円 |
| 8 ト レ ー ニ ン グ 講 習 会 受 講 料 | 700 円×250 人 | 1 7 5 千円 |
| 9 冷 暖 房 利 用 料 | 文化施設等 1,000 円×40 回×8 月 | 3 2 0 千円 |
| 10 そ の 他 | 臨時駐車場使用料等 | 1, 5 7 4 千円 |
| 小 計 | 事業団収入合計 | 1 7, 0 3 5 千円 |
| 合 計 | | 2 8, 9 7 1 千円 |

(4) レストハウス水郷管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

市民が余暇を活用して、家族づれで自然に親しみ休養、健康増進を図る霞ヶ浦総合公園内で、唯一飲食を提供し、休憩できる施設であります。

飲食提供部門については民間に委託しつつ、適正な施設管理を行います。

(イ) 実施方針

利用者へのサービスの向上と安心・安全な飲食の提供、衛生管理の指導・監督を行います。

ニーズに合ったメニュー・価格であるかを適宜チェックし、提案します。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、0円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

| 項目 | 内 容 | 金 額 |
|---------|--------------|---------|
| 1 施設利用料 | 108,000円×12月 | 1,296千円 |
| 2 その他 | イベント収入等 | 121千円 |
| 合 計 | | 1,417千円 |

(5) 霞ヶ浦総合公園管理運営事業（テニスコート【指定管理】
・総合公園（ネイチャーセンター含む）【管理委託】）

(ア) 事業概要

霞ヶ浦の水辺を活かした自然に親しめる公園として、また、水生植物園や水車、公園のシンボルである風車塔、淡水魚の常設展示している総合自然学習施設のネイチャーセンターなど、各施設を来園者が安心・安全・快適に利用できるよう管理運営を行います。

(イ) 実施方針

公園内の各施設は老朽化や経年劣化が進んでいるため、修繕、更新についても市の担当課と連携し、安全を最優先に安心して利用できるよう管理を行います。

さらに、来園者へのサービスとして、風車前広場においては、飲食提供できるキッチンカーへの出店やネイチャーセンターでは、子供向け工作教室を実施するなど来園者に対するサービス向上に努めます。

また、テニスコートにおいては、毎年度実施しているテニス教室の受講者の利用増を図るため、宣伝方法の見直し等を図り、受講者の獲得に努めます。

さらに、テニスコートの利用者に対し、「霞浦の湯」の入浴料の割引等について検討するなど、利用率及び利用者へのサービス向上に努めます。

霞ヶ浦総合公園は、つくば霞ヶ浦りんりんロードの一部に立地していることから、県と沿線の14市町村による水郷筑波サイクリング環境整備事業によるサイクリング利用者の情報交流の場としての案内や大会の協賛等に積極的に関わっていきます。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、14,476千円。（テニスコート）

市からの管理委託料は、82,760千円。（総合公園）

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

| 項目 | 内 容 | 金 額 |
|----------------------------|----------------------------|----------|
| 1 施設利用料 | テニスコート利用料 | 12,356千円 |
| | 市 内 | |
| | (9時～17時) | |
| | 1,020円×487回×12月＝5,960,880円 | |
| | (17時～19時) | |
| | 1,450円×110回×12月＝1,914,000円 | |
| (19時～21時) | | |
| 1,880円×146回×12月＝3,293,760円 | | |
| 市 外 | | |
| (9時～17時) | | |
| 2,040円×14回×12月＝342,720円 | 342,720円 | |
| (17時～19時) | | |
| 2,480円×5回×12月＝148,800円 | 148,800円 | |

| | | |
|------------|---|---------------|
| | (19時～21時) $2,920 \text{ 円} \times 5 \text{ 回} \times 12 \text{ 月} = 175,200 \text{ 円}$ 有料壁打 $100 \text{ 円} \times 40 \text{ 回} \times 12 \text{ 月} = 48,000 \text{ 円}$ ゲートボールコート利用料 $3,660 \text{ 円} \times 1 \text{ 回} = 3,660 \text{ 円}$ 会議室利用料 $39,160 \text{ 円} \times 12 \text{ 月} = 469,920 \text{ 円}$ | |
| 2 ロッカー利用料 | 100 円×60 回 | 6 千円 |
| 3 テニス教室受講料 | 硬式テニス教室受講料 | 2, 9 7 6 千円 |
| 4 売 店 収 入 | ロビー売店収入 | 2, 9 1 2 千円 |
| 5 そ の 他 | リストハウス電気料, 自動販売機手数料等 | 2, 6 1 0 千円 |
| 合 計 | | 2 0, 8 6 0 千円 |

(6) 亀城プラザ管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

本施設は、都市と農村が一体となった中核施設にふさわしい、各種公共施設の機能を組み合わせた複合施設であり、その内容は、各種の催しや集会、展示会、自己啓発や生涯学習を志向したグループ・サークル活動など学習と暮らしの向上に役立つ催し、室内スポーツやレクリエーションなどを通じて、健康づくりや体力づくりなど様々な目的に利用できるコミュニティセンターであります。

(イ) 実施方針

親切・丁寧・迅速を心掛け、利用者サービスの向上につなげ、安心・安全で快適に利用できる施設管理に努めます。また、たえず費用対効果を考えながら、自主事業も行いつつより一層の利用者増を目指します。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、49,000 千円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

| 項 目 | 内 容 | 金 額 | |
|---------|-------------------------|--------------------------|----------|
| 1 施設利用料 | 文化ホール | 11,700円×100回＝ 1,170,000円 | 27,000千円 |
| | 市民ホール | 7,000円×140回＝ 980,000円 | |
| | リハーサル室 | 1,400円×220回＝ 308,000円 | |
| | 第1展示室 | 8,600円× 20回＝ 172,000円 | |
| | 第2展示室 | 4,100円× 50回＝ 205,000円 | |
| | 大会議室1 | 4,800円×200回＝ 960,000円 | |
| | 大会議室2 | 8,200円×350回＝ 2,870,000円 | |
| | 第1会議室 | 4,100円×230回＝ 943,000円 | |
| | 第2会議室 | 2,600円×500回＝ 1,300,000円 | |
| | 第3会議室 | 3,600円×450回＝ 1,620,000円 | |
| | 第4会議室 | 5,100円×410回＝ 2,091,000円 | |
| | 第5会議室 | 4,000円×310回＝ 1,240,000円 | |
| | 第6会議室 | 4,300円×330回＝ 1,419,000円 | |
| | 和室 1 | 2,100円×270回＝ 567,000円 | |
| | 和室 2 | 2,100円×160回＝ 336,000円 | |
| | 和室 3 | 3,900円× 70回＝ 273,000円 | |
| | 和室 4 | 2,500円×100回＝ 250,000円 | |
| | 学習室 | 4,400円×310回＝ 1,364,000円 | |
| | 第1音楽室 | 2,400円×230回＝ 552,000円 | |
| 第2音楽室 | 1,900円×310回＝ 589,000円 | | |
| 第1運動室 | 3,800円×750回＝ 2,850,000円 | | |

| | | |
|-----------|--|----------|
| | 第2運動室 2,800円×320回= 896,000円 楽屋 900円×50回= 45,000円 附属設備 4,000,000円 | |
| 2 ロッカー利用料 | 100円×100回 | 10千円 |
| 3 講座受講料 | 講座受講料 | 6,642千円 |
| 4 売店収入 | 売店収入 | 303千円 |
| 5 その他 | 自動販売機電気料等 | 774千円 |
| 合計 | | 34,729千円 |

(7) 市民会館管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

本施設は、市民のだれもが、文化・芸術を享受し、生きがいや潤いのある日常生活を送ることができ、文化・芸術活動を行う人々の自主性と創造性が十分に発揮される市民の文化・芸術活動の拠点であります。

市民に質の高い文化芸術の鑑賞機会場の場・文化芸術と触れ合う楽しみの場を提供するため多様な自主文化事業を実施し、利用者の拡大及び地域の活性化、文化活動の振興に努めます。

(イ) 実施方針

指定管理第4期の1年目となる平成29年度は、指定管理者として培った運営ノウハウやスキルを活かし、より効果的な利用促進事業を展開して利用率の向上を図り、利用者が常に快適に利用できるよう、施設の維持保全に努めます。

利用促進として、多様なジャンルの鑑賞機会を提供していくほか、専門性を活かし市民の文化活動への技術支援やプロモーターとの共催等による誘致を促進し、利用者の拡大に努めます。

また、自主文化事業については、幼児演劇鑑賞教室・コンサート・文化講演会・宝くじ文化事業などの鑑賞事業を実施し、子どもから大人・高齢者まで世代を通して文化芸術に直接触ることにより、市民文化の高揚を図り、豊かな感性の滋養に努めます。

なお、耐震補強工事等の大規模改修工事への対応など当面大きな課題があり、担当課と調整しながら対応します。親切・丁寧・迅速を心掛け、利用者サービスの向上につなげ、安心・安全で快適に利用できる施設管理に努めます。また、たえず費用対効果を考えながら、自主事業も行いつつより一層の利用者増を目指します。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、74,917千円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

| 項目 | 内容 | 金額 |
|----------|---|----------|
| 1 施設利用料 | 大ホール 70,600円× 345回=24,357,000円 (楽屋・付属設備等含む) 小ホール 21,200円× 205回= 4,346,000円 (楽屋・付属設備等含む) 会議室・和室 1,600円× 910回= 1,456,000円 | 30,159千円 |
| 2 文化事業収入 | 幼児演劇鑑賞教室(2日3回公演) 入場料 1,700円× 350人= 595,000円 1,500円×1,250人= 1,875,000円 <u>1,100円× 359人= 394,900円</u> 1,959人 2,864,900円 | 22,000千円 |

| | | |
|-----------|--|----------|
| | <p>ポピュラーコンサート（1回公演） 入場料 6,500円×900人=5,850,000円</p> <p>ファミリーコンサート（2回公演） 入場料 2,600円×2,100人=5,460,000円</p> <p>コンサート（1回公演） 入場料 5,500円×850人=4,675,000円</p> <p>講演会など（1回公演） 入場料 2,000円×950人=1,900,000円</p> <p>宝くじ事業コンサート（1回公演） 入場料 1,250円×1,000人=1,250,000円</p> | |
| 3 売店利用料 | 14,600円×12月 | 176千円 |
| 4 ロッカー利用料 | 100円×30回 | 3千円 |
| 5 その他 | 自動販売機電気料等 | 1,003千円 |
| 合計 | | 53,341千円 |

(8) 勤労者総合福祉センター管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

本施設は、勤労者の福祉の充実と、勤労意欲の向上及び雇用の促進、職業の安定に資することを目的とした施設であります。

各種会議や研修、サークル活動の場として、また多目的ホールやトレーニング室を使用しての健康づくりや体力作りの場として、利用者の広範囲のニーズに沿えるよう施設の管理運営に努めます。

(イ) 実施方針

施設利用の問合せ等には迅速丁寧な対応を心掛け、利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、施設及び設備の安全点検を行い、良好な環境を提供することに努めます。

自主講座については、現行の講座を引き続き開催しつつ、新規講座や短期講座の開催を検討し、実施します。さらに、年間を通し、健康増進や受講者間の交流事業に取り組みます。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、30,421千円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

| 項 目 | 内 容 | 金 額 |
|------------------|------------------------|------------------------|
| 1 施設利用料 | トレーニング室 | |
| | 市内勤労者 | 215円×2,800人＝ 602,000円 |
| | その他 | 265円×1,400人＝ 371,000円 |
| | 多目的ホール | |
| | 市内勤労者 | 2,735円× 145回＝ 396,575円 |
| | その他 | 3,418円× 170回＝ 581,060円 |
| | 特別会議室 | |
| | 市内勤労者 | 1,511円× 150回＝ 226,650円 |
| | その他 | 1,906円× 200回＝ 381,200円 |
| | 会議室 | |
| | 市内勤労者 | 2,630円× 215回＝ 565,450円 |
| | その他 | 3,313円× 240回＝ 795,120円 |
| | 研修室 1 | |
| | 市内勤労者 | 1,403円× 205回＝ 287,615円 |
| | その他 | 1,800円× 285回＝ 513,000円 |
| | 研修室 2 | |
| | 市内勤労者 | 1,621円× 145回＝ 235,045円 |
| その他 | 2,016円× 300回＝ 604,800円 | |
| 工芸室 | | |
| 市内勤労者 | 1,116円× 120回＝ 133,920円 | |
| その他 | 1,403円× 170回＝ 238,510円 | |
| 音楽室 | | |
| 市内勤労者 | 1,116円× 160回＝ 178,560円 | |
| その他 | 1,403円× 325回＝ 455,975円 | |
| 多目的ホール・工芸室（個人利用） | | |
| 市内勤労者 | 215円× 40回＝ 8,600円 | |
| | | 10,460千円 |

| | | |
|---------|--|----------|
| | その他回数券 265円×75回＝19,875円 市内勤労者 1,075円×2,400冊＝2,580,000円 その他 1,325円×400冊＝530,000円 附属設備 756,000円 | |
| 2 講座受講料 | 講座受講料 | 9,655千円 |
| 3 その他 | 自動販売機電気料等 | 318千円 |
| 合計 | | 20,433千円 |

(9) 生涯学習館管理運営事業【指定管理】

(ア) 事業概要

本施設は、地区公民館とともに特色ある講座を中心に、施設貸出業務を通して、生涯学習の振興を図り、市民が自ら文化的教養を高めることを支援する施設であります。

(イ) 実施方針

市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援するため、また、文化の向上と市民の交流を図るため、同好会・サークル活動や講演会等、生涯学習や健康維持に関する活動の場としての施設貸出などを行います。

自主事業については、「生涯学習」を視点として、市内外の類似施設などから情報収集をし、自らが望む活動を始めたいとする利用者に向けて、魅力ある、受講価値のある講座を企画・開催していきます。

特に、総合病院の現役医師や大学の教授等による、質の高い「健康・医療講座」や「教養講座」や市民の様々な学習要求や健康維持に定めるための「語学講座」や「料理講座」、「声楽講座」等を実施していきます。

(ウ) 収入明細

市からの指定管理料は、34,741 千円。

事業団収入の明細は、下記のとおりです。

| 項 目 | 内 容 | 金 額 |
|---------|--------------------------|---------------------------|
| 1 施設利用料 | 研修室 1 | |
| | 一般 | 1,020 円 × 8 回 = 8,160 円 |
| | 同好会 | 510 円 × 175 回 = 89,250 円 |
| | 研修室 2 | |
| | 一般 | 1,440 円 × 8 回 = 11,520 円 |
| | 同好会 | 720 円 × 235 回 = 169,200 円 |
| | 研修室 3 | |
| | 一般 | 610 円 × 8 回 = 4,880 円 |
| | 同好会 | 305 円 × 295 回 = 89,975 円 |
| | 研修室 4 | |
| | 一般 | 510 円 × 8 回 = 4,080 円 |
| | 同好会 | 255 円 × 195 回 = 49,725 円 |
| | 研修室 5 | |
| | 一般 | 300 円 × 8 回 = 2,400 円 |
| | 同好会 | 150 円 × 225 回 = 33,750 円 |
| 和室 1 | | |
| 一般 | 300 円 × 5 回 = 1,500 円 | |
| 同好会 | 150 円 × 225 回 = 33,750 円 | |
| 和室 2 | | |
| 一般 | 200 円 × 5 回 = 1,000 円 | |
| 同好会 | 100 円 × 225 回 = 22,500 円 | |
| 和室 3 | | |
| 一般 | 200 円 × 5 回 = 1,000 円 | |
| | | 918 千円 |

| | | |
|---------|--|----------|
| | 同好会 100 円×225 回= 22,500 円 視聴覚室 一般 1,440 円× 5 回= 7,200 円 同好会 720 円×270 回= 194,400 円 工作室 一般 300 円× 10 回= 3,000 円 同好会 150 円×350 回= 52,500 円 会議室 一般 300 円× 19 回= 5,700 円 同好会 150 円×290 回= 43,500 円 応接室 一般 410 円× 19 回= 7,790 円 同好会 205 円×290 回= 59,450 円 | |
| 2 講座受講料 | 講座受講料 | 1,800 千円 |
| 3 その他 | 自動販売機手数料等 | 431 千円 |
| 合計 | | 3,149 千円 |

2. 補助事業

土浦市における観光事業の推進を図る補助事業として、霞ヶ浦総合公園においてイルミネーション装飾を行うことにより、地域振興を目指します。

平成29年度の補助事業に係る予算額は、6,001千円で、前年度同額となっております。

(1) 霞ヶ浦観光にぎわい事業

(ア) 事業概要

「見る人に喜びと感動を伝えたい。土浦を元気にしたい」という市民・企業有志で組織する水郷桜イルミネーション推進委員会が中心となり、市の補助金と有志の協賛金により、本市が誇る地域資源をモチーフにイルミネーションを装飾しております。

霞ヶ浦総合公園オランダ型風車を中心に桜や蓮花を模したイルミネーション装飾を行い、冬の閑散期ににぎわいを創出しております。

(イ) 実施方針

推進委員会を中心に、装飾するテーマや場所、形状などの事業計画を協議しながら立案し、実施している。

特に、昨年設置した風車下の棚田に咲いた花畑の増設と桜の拡張計画を検討しております。

点灯期間中は、キッチンカーによる温かい飲食物を提供します。

引き続き、大晦日からのオールナイト点灯と初日の出イベントを実施します。

平成 29 年度
収支予算書

一般財団法人土浦市産業文化事業団

平成 2 9 年度

一般財団法人土浦市産業文化事業団

(平成 2 9 年 4 月 1 日～平成 3 0 年 3 月 3 1 日)

一般会計収支予算

平成29年度 一般会計収支予算 (損益計算ベース)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|---------------------|------------|------------|----------|---------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ②受取委託金 | 421,747 | 439,561 | △ 17,814 | |
| 受取委託金 | 421,747 | 439,561 | △ 17,814 | |
| 国民宿舎水郷霞浦の湯 運営委託金 | 23,758 | 26,406 | △ 2,648 | |
| 水郷プール運営委託金 | 58,715 | 59,190 | △ 475 | |
| 水郷体育館運営委託金 | 52,959 | 58,722 | △ 5,763 | |
| テニスコート運営委託金 | 14,476 | 15,450 | △ 974 | |
| 霞ヶ浦総合公園運営委託金 | 82,760 | 83,251 | △ 491 | |
| 亀城プラザ運営委託金 | 49,000 | 50,061 | △ 1,061 | |
| 市民会館運営委託金 | 74,917 | 77,038 | △ 2,121 | |
| 勤労者総合福祉センター運営委託金 | 30,421 | 32,029 | △ 1,608 | |
| 生涯学習館運営委託金 | 34,741 | 37,414 | △ 2,673 | |
| ③受取補助金 | 112,835 | 99,838 | 12,997 | |
| 受取補助金 | 112,835 | 99,838 | 12,997 | |
| 本部運営補助金 | 106,835 | 93,838 | 12,997 | |
| 霞ヶ浦観光にぎわい事業補助金 | 6,000 | 6,000 | 0 | |
| ④受取負担金 | - | 2,067 | △ 2,067 | |
| 受取負担金 | - | 2,067 | △ 2,067 | |
| ⑤雑収益 | 196 | 214 | △ 18 | |
| 受取利息 | 2 | 20 | △ 18 | |
| 雑収益 | 194 | 194 | 0 | |
| ⑦他会計からの繰入金 | - | 1,540 | △ 1,540 | |
| 特別会計繰入金 | - | 1,540 | △ 1,540 | |
| 経常収益計 | 534,778 | 543,220 | △ 8,442 | |
| (2) 経常費用 | | | | |
| ②管理費 | 107,031 | 97,659 | 9,372 | |
| 給料 | 28,181 | 27,916 | 265 | 職員7名 |
| 手当 | 17,135 | 16,998 | 137 | |
| 法定福利費 | 7,642 | 8,054 | △ 412 | |
| 厚生福利費 | 430 | 450 | △ 20 | |
| 退職給与金 | 29,110 | 20,331 | 8,779 | 定年退職者2名 |
| 旅費 | 84 | 84 | 0 | |
| 交際費 | 5 | 5 | 0 | |
| 消耗品費 | 65 | 65 | 0 | |
| 通信運搬費 | 2 | 0 | 2 | |
| 手数料 | 353 | 521 | △ 168 | |
| 広告料 | 573 | 735 | △ 162 | |
| 委託料 | 1,139 | 1,139 | 0 | 税務会計委託 他1件 |
| 使用料及び賃借料 | 940 | 938 | 2 | |
| 負担金 | 22 | 22 | 0 | |

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|------------------------|------------|------------|----------|------|
| 公課費 | 21,350 | 20,401 | 949 | 消費税等 |
| ③他会計への繰出金 | 427,747 | 445,561 | △ 17,814 | |
| 特別会計繰出金 | 427,747 | 445,561 | △ 17,814 | |
| 国民宿舎水郷霞浦の湯 特別会計繰出金 | 23,758 | 26,406 | △ 2,648 | |
| 水郷プール特別会計繰出金 | 58,715 | 59,190 | △ 475 | |
| 水郷体育館特別会計繰出金 | 52,959 | 58,722 | △ 5,763 | |
| 霞ヶ浦総合公園特別会計繰出金 | 97,236 | 98,701 | △ 1,465 | |
| 亀城プラザ特別会計繰出金 | 49,000 | 50,061 | △ 1,061 | |
| 市民会館特別会計繰出金 | 74,917 | 77,038 | △ 2,121 | |
| 勤労者総合福祉センター特別会計 繰出金 | 30,421 | 32,029 | △ 1,608 | |
| 生涯学習館特別会計繰出金 | 34,741 | 37,414 | △ 2,673 | |
| 霞ヶ浦観光にぎわい事業 特別会計繰出金 | 6,000 | 6,000 | 0 | |
| 経常費用計 | 534,778 | 543,220 | △ 8,442 | |
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外費用 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般正味財産期首残高 | 3,000 | 3,000 | 0 | |
| 一般正味財産期末残高 | 3,000 | 3,000 | 0 | |
| Ⅱ 正味財産期末残高 | 3,000 | 3,000 | 0 | |

(注) 管理費の科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

平成29年度

一般財団法人土浦市産業文化事業団

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

特別会計収支予算

平成29年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(1) 国民宿舎水郷霞浦の湯特別会計

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|--------------|------------|------------|---------|--------------------------------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ①事業収益 | 17,876 | 18,307 | △ 431 | |
| 利用料収益 | 13,960 | 14,011 | △ 51 | |
| 入浴料収入 | 12,520 | 12,520 | 0 | |
| 会議室料収入 | 1,260 | 1,335 | △ 75 | |
| 酒類及び飲料収入 | 180 | 156 | 24 | |
| 受講料収益 | 936 | 956 | △ 20 | |
| 講座受講料 | 936 | 956 | △ 20 | |
| 売店売上収益 | 2,980 | 3,340 | △ 360 | |
| ⑤雑収益 | 865 | 721 | 144 | |
| 受取利息 | 1 | 1 | 0 | |
| 雑収益 | 864 | 720 | 144 | |
| ⑦他会計からの繰入金 | 23,758 | 26,406 | △ 2,648 | |
| 一般会計繰入金 | 23,758 | 26,406 | △ 2,648 | |
| 経常収益計 | 42,499 | 45,434 | △ 2,935 | |
| (2) 経常費用 | | | | |
| ①事業費 | 42,499 | 45,266 | △ 2,767 | |
| 給料 | 4,288 | 3,861 | 427 | 職員1名 |
| 手当 | 2,474 | 2,713 | △ 239 | |
| 賃金 | 4,079 | 3,965 | 114 | 臨時職員3名 |
| 法定福利費 | 1,685 | 1,659 | 26 | |
| 報償費 | 630 | 642 | △ 12 | 講座講師謝礼 |
| 消耗品費 | 1,164 | 1,200 | △ 36 | |
| 酒類及び飲料材料費 | 137 | 118 | 19 | |
| 売店材料費 | 2,575 | 2,672 | △ 97 | |
| 燃料費 | 3,582 | 4,556 | △ 974 | 灯油 3,564 ガソリン 18 |
| 光熱水費 | 10,716 | 10,783 | △ 67 | 電気料 6,300 上下水道料 4,416 |
| 修繕費 | 655 | 2,024 | △ 1,369 | |
| 通信運搬費 | 114 | 109 | 5 | |
| 手数料 | 318 | 290 | 28 | |
| 保険料 | 360 | 547 | △ 187 | |
| 広告料 | 0 | 10 | △ 10 | |
| 委託料 | 8,411 | 8,835 | △ 424 | ボイラー運転維持 業務委託 3,712 他16件 4,699 |
| 使用料及び賃借料 | 961 | 983 | △ 22 | |
| 洗濯料 | 264 | 217 | 47 | |
| 負担金 | 59 | 59 | 0 | |
| 公課費 | 27 | 23 | 4 | |

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|-------------|------------|------------|---------|-----|
| ③他会計への繰出金 | - | 168 | △ 168 | |
| 一般会計繰出金 | - | 168 | △ 168 | |
| 経常費用計 | 42,499 | 45,434 | △ 2,935 | |
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外費用 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 6 | 0 | △ 6 | |
| 一般正味財産期首残高 | 53 | 53 | 0 | |
| 一般正味財産期末残高 | 47 | 53 | △ 6 | |
| Ⅱ 正味財産期末残高 | 47 | 53 | △ 6 | |

(注) 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

平成29年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

（2）水郷プール特別会計

（単位：千円）

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|--------------|------------|------------|---------|--|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| （1）経常収益 | | | | |
| ①事業収益 | 26,020 | 26,410 | △ 390 | |
| 利用料収益 | 16,020 | 16,410 | △ 390 | |
| 食事料収入 | 15,000 | 15,000 | 0 | |
| ボート・浮輪利用料 | 1,020 | 1,410 | △ 390 | |
| 売店売上収益 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| ⑤雑収益 | 3 | 3 | 0 | |
| 受取利息 | 3 | 3 | 0 | |
| ⑦他会計からの繰入金 | 58,715 | 59,190 | △ 475 | |
| 一般会計繰入金 | 58,715 | 59,190 | △ 475 | |
| 経常収益計 | 84,738 | 85,603 | △ 865 | |
| （2）経常費用 | | | | |
| ①事業費 | 84,738 | 85,603 | △ 865 | |
| 給料 | 1,690 | 1,660 | 30 | 職員2名 |
| 手当 | 786 | 785 | 1 | |
| 賃金 | 3,850 | 0 | 3,850 | 売店補助員 |
| 法定福利費 | 416 | 406 | 10 | |
| 旅費 | 10 | 0 | 10 | |
| 消耗品費 | 1,860 | 3,250 | △ 1,390 | |
| 食事材料費 | 8,250 | 9,000 | △ 750 | |
| 売店材料費 | 8,000 | 8,000 | 0 | |
| 燃料費 | 329 | 334 | △ 5 | |
| 光熱水費 | 13,024 | 12,900 | 124 | 電気料 8,524 上下水道料 4,500 |
| 印刷製本費 | 308 | 287 | 21 | |
| 修繕費 | 214 | 108 | 106 | |
| 通信運搬費 | 227 | 135 | 92 | |
| 手数料 | 365 | 201 | 164 | |
| 保険料 | 507 | 922 | △ 415 | |
| 広告料 | 949 | 797 | 152 | |
| 委託料 | 42,333 | 45,387 | △ 3,054 | 清掃業務委託 9,010 管理業務委託 30,566 他9件 2,757 |
| 使用料及び賃借料 | 1,553 | 1,407 | 146 | |
| 負担金 | 35 | 0 | 35 | |
| 公課費 | 32 | 24 | 8 | |
| 経常費用計 | 84,738 | 85,603 | △ 865 | |
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| （1）経常外費用 | | | | |

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|-------------|------------|------------|-----|-----|
| 当期一般正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |
| Ⅱ 正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |

(注) 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

平成29年度 特別会計収支予算 (損益計算ベース)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(3) 水郷体育館特別会計

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|--------------|------------|------------|---------|-------------------------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ①事業収益 | 15,461 | 15,418 | 43 | |
| 利用料収益 | 486 | 486 | 0 | |
| ロッカー利用料 | 15 | 15 | 0 | |
| 売店利用料 | 151 | 151 | 0 | |
| 冷暖房利用料 | 320 | 320 | 0 | |
| 受講料収益 | 14,975 | 14,932 | 43 | |
| スポーツ教室等受講料 | 14,800 | 14,764 | 36 | |
| トレーニング講習会受講料 | 175 | 168 | 7 | |
| ⑤雑収益 | 1,574 | 1,392 | 182 | |
| 受取利息 | 2 | 2 | 0 | |
| 雑収益 | 1,572 | 1,390 | 182 | |
| ⑦他会計からの繰入金 | 52,959 | 58,722 | △ 5,763 | |
| 一般会計繰入金 | 52,959 | 58,722 | △ 5,763 | |
| 経常収益計 | 69,994 | 75,532 | △ 5,538 | |
| (2) 経常費用 | | | | |
| ①事業費 | 69,994 | 75,375 | △ 5,381 | |
| 給料 | 17,829 | 21,312 | △ 3,483 | 職員5名 |
| 手当 | 11,678 | 14,248 | △ 2,570 | |
| 賃金 | 2,775 | 922 | 1,853 | 臨時職員2名 |
| 法定福利費 | 5,317 | 5,936 | △ 619 | |
| 報償費 | 10,278 | 10,258 | 20 | 教室講師謝礼 |
| 旅費 | 0 | 45 | △ 45 | |
| 消耗品費 | 753 | 814 | △ 61 | |
| 燃料費 | 400 | 552 | △ 152 | |
| 光熱水費 | 9,480 | 9,529 | △ 49 | 電気料 6,960 上下水道料 2,520 |
| 印刷製本費 | 108 | 108 | 0 | |
| 修繕費 | 756 | 871 | △ 115 | |
| 通信運搬費 | 459 | 459 | 0 | |
| 手数料 | 135 | 135 | 0 | |
| 保険料 | 715 | 704 | 11 | |
| 広告料 | 173 | 173 | 0 | |
| 委託料 | 8,017 | 7,786 | 231 | 清掃業務委託 4,914 他14件 3,103 |
| 使用料及び賃借料 | 1,093 | 1,487 | △ 394 | |
| 負担金 | 14 | 14 | 0 | |
| 公課費 | 14 | 22 | △ 8 | |
| ③他会計への繰出金 | - | 157 | △ 157 | |
| 一般会計繰出金 | - | 157 | △ 157 | |
| 経常費用計 | 69,994 | 75,532 | △ 5,538 | |

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|-------------|------------|------------|-----|-----|
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外費用 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |
| Ⅱ 正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |

(注) 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

平成29年度 特別会計収支予算 (損益計算ベース)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(4) レストハウス特別会計

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|--------------|------------|------------|------|-----------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ①事業収益 | 1,296 | 1,296 | 0 | |
| 利用料収益 | 1,296 | 1,296 | 0 | |
| レストハウス利用料 | 1,296 | 1,296 | 0 | |
| ⑤雑収益 | 121 | 121 | 0 | |
| 受取利息 | 1 | 1 | 0 | |
| 雑収益 | 120 | 120 | 0 | |
| 経常収益計 | 1,417 | 1,417 | 0 | |
| (2) 経常費用 | | | | |
| ①事業費 | 1,417 | 1,405 | 12 | |
| 消耗品費 | 219 | 205 | 14 | |
| 修繕費 | 538 | 570 | △ 32 | |
| 手数料 | 26 | 26 | 0 | |
| 保険料 | 22 | 14 | 8 | |
| 広告料 | 120 | 120 | 0 | |
| 委託料 | 492 | 470 | 22 | 機械警備業務委託 他4件 |
| ③他会計への繰出金 | - | 12 | △ 12 | |
| 一般会計繰出金 | - | 12 | △ 12 | |
| 経常費用計 | 1,417 | 1,417 | 0 | |
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外費用 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | 1 | 0 | 1 | |
| 一般正味財産期首残高 | 230 | 230 | 0 | |
| 一般正味財産期末残高 | 231 | 230 | 1 | |
| II 正味財産期末残高 | 231 | 230 | 1 | |

(注) 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

平成29年度 特別会計収支予算 (損益計算ベース)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(5) 霞ヶ浦総合公園特別会計

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|--------------|------------|------------|---------|--------------------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ①事業収益 | 18,250 | 17,416 | 834 | |
| 利用料収益 | 12,362 | 11,543 | 819 | |
| テニスコート利用料 | 11,883 | 11,500 | 383 | |
| ゲートボールコート利用料 | 3 | 2 | 1 | |
| 会議室利用料 | 470 | 35 | 435 | |
| ロッカー利用料 | 6 | 6 | 0 | |
| 受講料収益 | 2,976 | 2,976 | 0 | |
| テニス教室受講料 | 2,976 | 2,976 | 0 | |
| 売店売上収益 | 2,912 | 2,897 | 15 | |
| ⑤雑収益 | 2,610 | 2,704 | △ 94 | |
| 受取利息 | 4 | 4 | 0 | テニスコート 1 総合公園 3 |
| 雑収益 | 2,606 | 2,700 | △ 94 | テニスコート 976 総合公園 1,630 |
| ⑦他会計からの繰入金 | 97,236 | 98,701 | △ 1,465 | |
| 一般会計繰入金 | 97,236 | 98,701 | △ 1,465 | |
| テニスコート | 14,476 | 15,450 | △ 974 | |
| 総合公園 | 82,760 | 83,251 | △ 491 | |
| 経常収益計 | 118,096 | 118,821 | △ 725 | |
| (2) 経常費用 | | | | |
| ①事業費 | 118,096 | 118,666 | △ 570 | |
| テニスコート | 33,703 | 33,626 | 77 | |
| 給料 | 11,747 | 11,702 | 45 | 職員3名 |
| 手当 | 7,090 | 6,995 | 95 | |
| 法定福利費 | 3,176 | 3,118 | 58 | |
| 報償費 | 2,268 | 2,268 | 0 | 教室講師謝礼 |
| 消耗品費 | 280 | 200 | 80 | |
| 売店材料費 | 2,330 | 2,318 | 12 | |
| 燃料費 | 49 | 59 | △ 10 | |
| 光熱水費 | 3,238 | 3,344 | △ 106 | 電気料 2,878 上下水道料 360 |
| 修繕費 | 690 | 757 | △ 67 | |
| 通信運搬費 | 135 | 136 | △ 1 | |
| 手数料 | 93 | 122 | △ 29 | |
| 保険料 | 133 | 160 | △ 27 | |
| 広告料 | 44 | 44 | 0 | |
| 委託料 | 1,949 | 1,870 | 79 | 機械警備業務委託 他4件 |
| 使用料及び賃借料 | 480 | 524 | △ 44 | |
| 公課費 | 1 | 9 | △ 8 | |

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|-------------|------------|------------|---------|---|
| 総合公園 | 84,393 | 85,040 | △ 647 | |
| 給料 | 16,600 | 16,029 | 571 | 職員4名 |
| 手当 | 9,441 | 8,843 | 598 | |
| 法定福利費 | 4,391 | 4,147 | 244 | |
| 消耗品費 | 620 | 700 | △ 80 | |
| 光熱水費 | 5,948 | 6,111 | △ 163 | 電気料 4,836 上下水道料 1,112 |
| 飼育費 | 93 | 93 | 0 | |
| 修繕費 | 1,500 | 1,500 | 0 | |
| 通信運搬費 | 103 | 105 | △ 2 | |
| 手数料 | 42 | 36 | 6 | |
| 保険料 | 8 | 11 | △ 3 | |
| 委託料 | 44,927 | 46,266 | △ 1,339 | 水生植物園等管理 業務委託 10,800 ポンプ設備保守点 検業務委託 772 他11件 33,355 |
| 使用料及び賃借料 | 677 | 1,156 | △ 479 | |
| 公課費 | 43 | 43 | 0 | |
| ③他会計への繰出金 | - | 155 | △ 155 | |
| 一般会計繰出金 | - | 155 | △ 155 | |
| 経常費用計 | 118,096 | 118,821 | △ 725 | |
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外費用 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | 11 | 0 | 11 | |
| 一般正味財産期首残高 | 29 | 29 | 0 | |
| 一般正味財産期末残高 | 40 | 29 | 11 | |
| Ⅱ 正味財産期末残高 | 40 | 29 | 11 | |

(注) 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

平成29年度 特別会計収支予算 (損益計算ベース)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(6) 亀城プラザ特別会計

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|--------------|------------|------------|---------|--|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ①事業収益 | 33,955 | 35,763 | △ 1,808 | |
| 利用料収益 | 27,010 | 29,271 | △ 2,261 | |
| プラザ利用料 | 27,000 | 28,373 | △ 1,373 | |
| 食堂利用料 | - | 888 | △ 888 | |
| ロッカー利用料 | 10 | 10 | 0 | |
| 受講料収益 | 6,642 | 6,210 | 432 | |
| 講座受講料 | 6,642 | 6,210 | 432 | |
| 売店売上収益 | 303 | 282 | 21 | |
| ⑤雑収益 | 774 | 1,254 | △ 480 | |
| 受取利息 | 1 | 1 | 0 | |
| 雑収益 | 773 | 1,253 | △ 480 | |
| ⑦他会計からの繰入金 | 49,000 | 50,061 | △ 1,061 | |
| 一般会計繰入金 | 49,000 | 50,061 | △ 1,061 | |
| 経常収益計 | 83,729 | 87,078 | △ 3,349 | |
| (2) 経常費用 | | | | |
| ①事業費 | 83,729 | 86,741 | △ 3,012 | |
| 給料 | 24,311 | 25,941 | △ 1,630 | 職員6名 |
| 手当 | 14,260 | 14,416 | △ 156 | |
| 法定福利費 | 6,502 | 6,732 | △ 230 | |
| 報償費 | 4,428 | 4,140 | 288 | 講座講師謝礼 |
| 消耗品費 | 1,000 | 1,127 | △ 127 | |
| 売店材料費 | 43 | 40 | 3 | |
| 燃料費 | 20 | 25 | △ 5 | |
| 光熱水費 | 12,122 | 12,594 | △ 472 | 電気料 11,004 ガス料 26 上下水道料 1,092 |
| 修繕費 | 1,585 | 1,633 | △ 48 | |
| 通信運搬費 | 242 | 244 | △ 2 | |
| 手数料 | 280 | 282 | △ 2 | |
| 保険料 | 407 | 382 | 25 | |
| 広告料 | 176 | 241 | △ 65 | |
| 委託料 | 17,509 | 18,073 | △ 564 | 清掃業務委託 8,619 設備保守点検業務委託 3,098 他11件 5,792 |
| 使用料及び賃借料 | 767 | 800 | △ 33 | |
| 負担金 | 57 | 57 | 0 | |
| 公課費 | 20 | 14 | 6 | |
| ③他会計への繰出金 | - | 337 | △ 337 | |
| 一般会計繰出金 | - | 337 | △ 337 | |

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|-------------|------------|------------|---------|-----|
| 経常費用計 | 83,729 | 87,078 | △ 3,349 | |
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外費用 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 1 | 0 | △ 1 | |
| 一般正味財産期首残高 | 10 | 10 | 0 | |
| 一般正味財産期末残高 | 10 | 10 | 0 | |
| Ⅱ 正味財産期末残高 | 9 | 10 | △ 1 | |

(注) 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

平成29年度 特別会計収支予算 (損益計算ベース)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(7) 市民会館特別会計

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|--------------|------------|------------|---------|--|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ①事業収益 | 52,338 | 50,875 | 1,463 | |
| 利用料収益 | 30,338 | 30,375 | △ 37 | |
| 会館利用料 | 30,159 | 30,159 | 0 | |
| 売店利用料 | 176 | 213 | △ 37 | |
| ロッカー利用料 | 3 | 3 | 0 | |
| 文化事業収益 | 22,000 | 20,500 | 1,500 | |
| ⑤雑収益 | 1,003 | 1,003 | 0 | |
| 受取利息 | 3 | 3 | 0 | |
| 雑収益 | 1,000 | 1,000 | 0 | |
| ⑦他会計からの繰入金 | 74,917 | 77,038 | △ 2,121 | |
| 一般会計繰入金 | 74,917 | 77,038 | △ 2,121 | |
| 経常収益計 | 128,258 | 128,916 | △ 658 | |
| (2) 経常費用 | | | | |
| ①事業費 | 128,258 | 128,429 | △ 171 | |
| 市民会館 (管理) | 102,258 | 102,929 | △ 671 | |
| 給料 | 34,180 | 34,192 | △ 12 | 職員9名 |
| 手当 | 21,715 | 21,572 | 143 | |
| 法定福利費 | 9,420 | 9,298 | 122 | |
| 旅費 | 59 | 0 | 59 | |
| 消耗品費 | 1,250 | 1,350 | △ 100 | |
| 燃料費 | 29 | 34 | △ 5 | |
| 光熱水費 | 16,383 | 17,144 | △ 761 | 電気料 10,743 ガス料 4,512 上下水道料 1,128 |
| 印刷製本費 | 119 | 103 | 16 | |
| 修繕費 | 1,000 | 1,053 | △ 53 | |
| 通信運搬費 | 398 | 315 | 83 | |
| 手数料 | 372 | 375 | △ 3 | |
| 保険料 | 134 | 134 | 0 | |
| 委託料 | 16,541 | 16,475 | 66 | 機械設備運転保守 業務委託 4,364 他19件 12,177 |
| 使用料及び賃借料 | 585 | 811 | △ 226 | |
| 負担金 | 57 | 57 | 0 | |
| 公課費 | 16 | 16 | 0 | |
| 文化事業 | 26,000 | 25,500 | 500 | |
| 報償費 | 18,900 | 18,900 | 0 | 公演料等 |
| 旅費 | 90 | 90 | 0 | |
| 消耗品費 | 140 | 190 | △ 50 | |
| 食糧費 | 130 | 80 | 50 | |
| 印刷製本費 | 850 | 1,000 | △ 150 | |

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|-------------|------------|------------|-------|-----|
| 通信運搬費 | 90 | 100 | △ 10 | |
| 手数料 | 750 | 500 | 250 | |
| 広告料 | 1,100 | 1,080 | 20 | |
| 委託料 | 700 | 720 | △ 20 | |
| 使用料及び賃借料 | 3,200 | 2,800 | 400 | |
| 公課費 | 50 | 40 | 10 | |
| ③他会計への繰出金 | - | 487 | △ 487 | |
| 一般会計繰出金 | - | 487 | △ 487 | |
| 経常費用計 | 128,258 | 128,916 | △ 658 | |
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外費用 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |
| Ⅱ 正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |

(注) 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

平成29年度 特別会計収支予算 (損益計算ベース)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(8) 勤労者総合福祉センター特別会計

(単位：千円)

| 科目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増減 | 備考 |
|--------------|------------|------------|---------|-------------------------------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ①事業収益 | 20,115 | 19,588 | 527 | |
| 利用料収益 | 10,460 | 10,091 | 369 | |
| 総合福祉センター利用料 | 10,460 | 10,091 | 369 | |
| 受講料収益 | 9,655 | 9,497 | 158 | |
| 講座受講料 | 9,655 | 9,497 | 158 | |
| ⑤雑収益 | 318 | 318 | 0 | |
| 受取利息 | 1 | 1 | 0 | |
| 雑収益 | 317 | 317 | 0 | |
| ⑦他会計からの繰入金 | 30,421 | 32,029 | △ 1,608 | |
| 一般会計繰入金 | 30,421 | 32,029 | △ 1,608 | |
| 経常収益計 | 50,854 | 51,935 | △ 1,081 | |
| (2) 経常費用 | | | | |
| ①事業費 | 50,854 | 51,751 | △ 897 | |
| 給料 | 15,758 | 16,063 | △ 305 | 職員4名 |
| 手当 | 8,490 | 8,881 | △ 391 | |
| 法定福利費 | 4,087 | 4,161 | △ 74 | |
| 報償費 | 6,962 | 6,918 | 44 | 講座講師謝礼 |
| 消耗品費 | 480 | 536 | △ 56 | |
| 燃料費 | 36 | 43 | △ 7 | |
| 光熱水費 | 5,694 | 5,938 | △ 244 | 電気料 3,234 ガス料 1,956 上下水道料 504 |
| 印刷製本費 | 168 | 222 | △ 54 | |
| 修繕費 | 992 | 871 | 121 | |
| 通信運搬費 | 220 | 220 | 0 | |
| 手数料 | 83 | 83 | 0 | |
| 保険料 | 501 | 513 | △ 12 | |
| 広告料 | 176 | 108 | 68 | |
| 委託料 | 6,442 | 6,431 | 11 | 清掃業務委託 3,011 他10件 3,431 |
| 使用料及び賃借料 | 744 | 742 | 2 | |
| 公課費 | 21 | 21 | 0 | |
| ③他会計への繰出金 | - | 184 | △ 184 | |
| 一般会計繰出金 | - | 184 | △ 184 | |
| 経常費用計 | 50,854 | 51,935 | △ 1,081 | |
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外費用 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | |

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|------------|------------|------------|-----|-----|
| 一般正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |
| Ⅱ 正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |

(注) 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

平成29年度 特別会計収支予算 (損益計算ベース)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(9) 生涯学習館特別会計

(単位：千円)

| 科目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|--------------|------------|------------|---------|----------------------------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ①事業収益 | 2,718 | 2,846 | △ 128 | |
| 利用料収益 | 918 | 946 | △ 28 | |
| 生涯学習館利用料 | 918 | 946 | △ 28 | |
| 受講料収益 | 1,800 | 1,900 | △ 100 | |
| 講座受講料 | 1,800 | 1,900 | △ 100 | |
| ⑤雑収益 | 431 | 476 | △ 45 | |
| 受取利息 | 1 | 1 | 0 | |
| 雑収益 | 430 | 475 | △ 45 | |
| ⑦他会計からの繰入金 | 34,741 | 37,414 | △ 2,673 | |
| 一般会計繰入金 | 34,741 | 37,414 | △ 2,673 | |
| 経常収益計 | 37,890 | 40,736 | △ 2,846 | |
| (2) 経常費用 | | | | |
| ①事業費 | 37,890 | 40,696 | △ 2,806 | |
| 給料 | 11,304 | 12,062 | △ 758 | 職員3名 |
| 手当 | 6,283 | 6,548 | △ 265 | |
| 賃金 | 1,827 | 1,857 | △ 30 | 臨時職員1名 |
| 法定福利費 | 3,237 | 3,400 | △ 163 | |
| 報償費 | 1,496 | 1,496 | 0 | 講座講師謝礼 |
| 消耗品費 | 660 | 680 | △ 20 | |
| 燃料費 | 18 | 28 | △ 10 | |
| 光熱水費 | 4,909 | 6,192 | △ 1,283 | 電気料 4,341 ガス料 33 上下水道料 535 |
| 修繕費 | 501 | 520 | △ 19 | |
| 通信運搬費 | 174 | 174 | 0 | |
| 手数料 | 71 | 77 | △ 6 | |
| 保険料 | 209 | 210 | △ 1 | |
| 広告料 | 143 | 143 | 0 | |
| 委託料 | 6,476 | 6,646 | △ 170 | 清掃業務委託 3,977 他8件 2,499 |
| 使用料及び賃借料 | 570 | 654 | △ 84 | |
| 公課費 | 12 | 9 | 3 | |
| ③他会計への繰出金 | - | 40 | △ 40 | |
| 一般会計繰出金 | - | 40 | △ 40 | |
| 経常費用計 | 37,890 | 40,736 | △ 2,846 | |
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外費用 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | |

(単位：千円)

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|------------|------------|------------|-----|-----|
| 一般正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |
| Ⅱ 正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |

(注) 各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。

平成29年度 特別会計収支予算（損益計算ベース）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

（10）霞ヶ浦観光にぎわい事業特別会計

（単位：千円）

| 科 目 | 本年度 予算額 | 前年度 予算額 | 増 減 | 備 考 |
|--------------|------------|------------|------|-----|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| （1）経常収益 | | | | |
| ⑤雑収益 | 1 | 1 | 0 | |
| 受取利息 | 1 | 1 | 0 | |
| ⑦他会計からの繰入金 | 6,000 | 6,000 | 0 | |
| 一般会計繰入金 | 6,000 | 6,000 | 0 | |
| 経常収益計 | 6,001 | 6,001 | 0 | |
| （2）経常費用 | | | | |
| ①事業費 | 6,001 | 6,001 | 0 | |
| 消耗品費 | 100 | 100 | 0 | |
| 印刷製本費 | 180 | 170 | 10 | |
| 修繕費 | 100 | 100 | 0 | |
| 手数料 | 9 | 9 | 0 | |
| 保険料 | 300 | 300 | 0 | |
| 委託料 | 5,301 | 5,311 | △ 10 | |
| 公課費 | 11 | 11 | 0 | |
| 経常費用計 | 6,001 | 6,001 | 0 | |
| 当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| （1）経常外費用 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | |
| 一般正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |
| II 正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | |

（注）各科目間の流用は、予算の範囲内で決裁によりできるものとする。